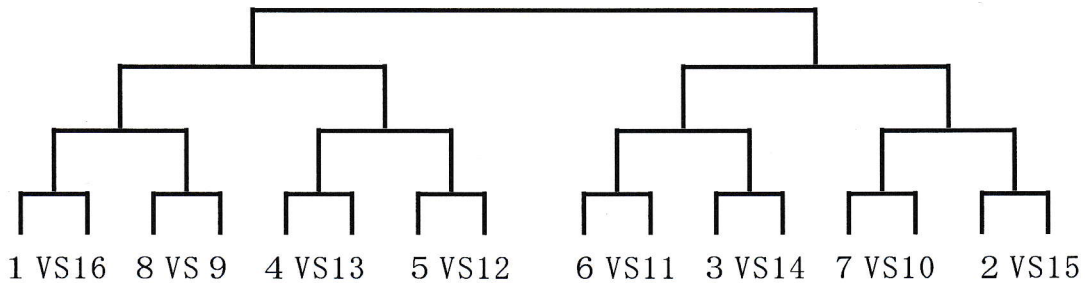


# 令和3年度 理事長杯競技特別規則

島原カントリー倶楽部

1. この競技の参加資格は、クラブハンディキャップ24までとする  
但し、競技開催中に自己のハンディキャップに変更があった場合は、新ハンディキャップを適用する。
2. 使用球は、公認球リスト:ローカルルールひな型G-3を適用する。
3. この競技においては、当倶楽部の競技規則(スタート室前にて掲示)を適用し定めのない事項は、JGAゴルフ規則によるものとする。  
但し、(予選・1・2回戦、準決勝・決勝)におけるOBは打直しとする。
4. 予選、1・2回戦、準決勝、決勝共No.3・No.11の池にいかなる場所から、ボールが入った場合には、罰1打付加しドロップゾーンにドロップしてプレーする。
5. 予選通過者は、フルハンデにてネット上位16名とし、繰り上げをする(前日17時まで)
6. 予選競技において同ネットの場合は、マッチングスコアカード方式とする。
7. 予選通過者16名の競技(1回戦)よりマッチプレーとし、組合せは次の通りとする。



8. マッチプレーにおけるハンディキャップは、次の3/4表を適用する。

H・C	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
3/4	1	2	2	3	4	5	5	6	7	8	8	9	10	11	11
H・C	16	17	18	19	20	21	22	23	24						
3/4	12	13	14	14	15	16	17	17	18						

9. マッチプレーがオールスクエアに終わった時は、いずれかのサイドが1ホール勝つまで1ホール1ホールのプレーオフを行う。  
尚、プレーオフは、そのマッチを始めた同じホールから始めハンディキャップは前ラウンドと同じとする。
10. 使用クラブの規格 適用ドライバーリスト:ローカルルールひな型G-1 適用する。
11. 競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、競技委員長の裁定は最終である。

競技委員長